

# キュウリ

## 〇管内の生産状況（2022年）

・栽培面積 4ha ・出荷量 831t ・生産者戸数 35戸

### \* 栽培品種の特徴 \*

#### まりん

果実色の緑が非常に濃く、肉質がみずみずしいのが特徴です。

また、締まった肉質でもあるためサラダや漬け物など、さまざまな料理に適しています。



### \* 生産・出荷の取り組み \*

J A胡瓜選果施設で、選果から出荷までの作業の効率化と均一な選別を行っています。

選果施設には予冷庫を完備し、キュウリの品温を下げることで、府県などへの長距離輸送も可能となりました。

主に、道内・東海・近畿に向けて出荷しています。

また、生産者には栽培履歴・GAPの記帳・提出を義務付け、肥料・農薬の適正使用のチェックを行っています。

(t) 月別出荷状況



# 花き

## 〇管内の生産状況（2022年）

・栽培面積 52ha ・出荷量 9,668万本 ・生産者戸数 47戸

### \* 栽培品種の特徴 \*

アルストロメリア、スターチス類、ひまわりを中心に約50種類の花きを栽培しています。



### \* 生産・出荷の取り組み \*

平成13年にJ A管内の複数の生産者組織を1つに統合し、ブランド名を「情熱フラワー」として道内・関東・東海・近畿・九州へ向けて出荷しています。「情熱フラワーブランド3箇条」を掲げ、高品質で、日持ちのする花きが出荷できるよう努めています。

また、各品目部会では、出荷目慣らし会や現地研修会を実施し、良品出荷に努めています。

(千本) 月別出荷状況

